

# 入札公告

条件付一般競争入札を執行するので、次のとおり公告する。

令和2年10月27日

宮城県道路公社理事長 門脇 雅之

## 1 入札に付す工事

- (1) 工事番号 令和2年度 受(Ⅲ) 舗第4号  
工事名 みやぎ県北高速幹線道路(Ⅲ) 舗装(1-2工区) 工事
- (2) 施工場所 (主) 築館登米線  
登米市迫町北方 地内
- (3) 工期 契約締結日の翌営業日から令和3年8月31日まで
- (4) 工事概要 施工延長L=670.0m 幅員W=6.5m(8.5m)  
路肩盛土工 V= 460m<sup>3</sup>  
下層路盤工 RC-40 t=71cm A=7,410m<sup>2</sup>  
上層路盤工 再生As安定処理 t=8cm A=2,660m<sup>2</sup>  
側溝工 U型側溝B300-H300 L= 558m  
側溝工 自由勾配側溝B1000-平均H1200 L= 90m  
踏掛版工 一式  
防護柵工(プレキャストカーボナル基礎) L= 32m
- (5) 支払条件 前払 有 中間払及び部分払 有 (調査基準価格を下回る価格で契約締結する場合の前払金の割合は、当該工事の請負代金の額の10分の2以内〔万円未満切捨〕の額)
- (6) 予定価格 104,155,000円(消費税及び地方消費税を除く。)
- (7) 契約保証金 契約金額の10分の1以上の額(調査基準価格を下回る価格で契約締結する場合の契約保証金の額は、契約金額の10分の3以上の額)
- (8) 入札方式 条件付一般競争入札  
(入札後審査郵送方式一般競争入札(ダイレクト型) (施工体制事前提出方式)・調査基準価格及び数値的判断基準を適用) ※紙入札である。
- (9) 落札方式 総合評価落札方式(特別簡易型(実績重視型))

## 2 入札に参加できる者に必要な資格に関する事項

次の(1)の条件を満たす者(単体企業)又は(2)の条件を満たす復旧・復興建設工事共同企業体であること。  
また、この入札に参加する同一の企業は、単体、事業協同組合若しくは経常建設工事共同企業体又は復旧・復興建設工事共同企業体のいずれかの形態をもって当該入札に同時に参加することはできない。

### (1) 単体企業の資格

宮城県から建設工事執行規則(昭和39年宮城県規則第9号)第4条第1項の規定に基づく令和元・2年度建設工事競争入札参加登録を受けている業者で、原則として開札日当日において次の条件を満たしていること。

登録業種	舗装工事	登録等級	S等級
事業所の所在地に関する条件			
宮城県内に本社(本店)を有していること。			
施工実績に関する条件			
なし			
施工に関する条件			

① この工事のうち設計図書等において指定した部分を他の者に委任し、又は請け負わせてはならない。 (ただし、設計図書等において指定した部分の一部を含み、請負代金の額の5割未満を他の者に請け負わせることができる。)
② この工事の施工に関し、舗装機械の操作及び当該操作の補助作業を恒常的雇用関係を有する運転手又は補助作業員により行わせること。(ただし、設計図書等において指定した部分の一部を含み、請負代金額の5割未満を下請負させる場合を除く。)
③ 受注者が設計図書等において指定した部分を下請負させる場合は、下請負人は舗装機械の操作及び当該操作の補助作業を恒常的雇用関係を有する運転手又は補助作業員により行わせること。
④ その他この工事の施工に関しては、設計図書等において示すとおりとすること。
<b>機械の保有等に関する条件</b>
① この工事の施工期間中において、舗装工事のアスファルトフィニッシャー、マカダムローラー及びタイヤローラーを保有、リース又はレンタルをできること。(ただし、設計図書等において指定した部分の一部を含み、請負代金の額の5割未満を下請負させる場合を除く。)
② 受注者が設計図書等において指定した部分を下請負させる場合は、下請負人はアスファルトフィニッシャー、マカダムローラー及びタイヤローラーを自社所有又はリース(リース期間3年以上)をできること。
<b>配置技術者に関する条件</b>
① 本工事の現場施工に着手する日までに、建設業法(昭和24年法律第100号)の定めるところにより、当該入札参加業者と直接雇用関係のある主任技術者又は監理技術者(以下「配置技術者」という。)をこの工事現場に配置できること。
② 配置技術者は、入札参加受付の手続きを行った日より3か月以上前から、入札参加業者と直接的な雇用関係にある者であること。
③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習終了証を取得している者であること。
<b>入札保証金</b>
免除
<b>その他</b>
① 県内に発注工事の業種に対応する県の登録を受けた営業所を有し、かつ、県内に所在するアスファルト合材工場を運営している者(共同企業体として資本参加(出資割合10%以上)している構成員を含む。)は、「事業所の所在地に関する条件」において、県内に本社(本店)を有している者とみなす。
② 事業所に1級若しくは2級舗装施工管理技術者又は直近10年間のうち5年以上の舗装工事(民間工事を除く。)の現場監督経験を有する者を配置していること。
③ 別紙宮城県道路公社入札後審査郵送方式一般競争入札公告共通事項1に示すとおりとする。

(2) 復旧・復興建設工事共同企業体の構成員の資格

宮城県から建設工事執行規則(昭和39年宮城県規則第9号)第4条第1項及び宮城県における復旧・復興のための共同企業体(復旧・復興建設工事共同企業体)を活用するための当面の運用についての規定に基づく令和2年度建設工事競争入札参加登録(復旧・復興建設工事共同企業体)を受けている業者で、原則として開札日当日において次の条件を満たしていること。

登録業種	舗装工事	登録等級	S等級
事業所の所在地に関する条件	代表者の構成員		宮城県内に本社(本店)を有していること。
	代表者以外の構成員		
	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県のいずれかに本社(本店)を有していること。		
施工実績に関する条件		なし	
施工に関する条件		単体企業の場合に同じ。	
機械の保有等に関する条件		単体企業の場合に同じ。	
配置技術者に関する条件		1つの構成員については、次のいずれにも該当する配置技術者を工事現場に専任で配置(建設業法の規定により専任配置を要しない場合を除く)できること。その他の構成員については、次のいずれにも該当する配置技術者を工事現場に配置(分担施工の場合は専任で配置)できること。 ① 本工事の現場施工に着手する日までに、建設業法の定めるところにより、当該入札参加業者と直接雇用関係のある配置技術者をこの工事現場に配置できること。 ② 配置技術者は、入札期日の前日以上前から(専任で配置する場合は入札期日の前日から起算して3月以上前から)、引き続き入札参加業者と直接的な雇用関係にある者であること。 ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を取得している者であること。	
入札保証金		単体企業の場合に同じ。	

その他
① いずれかの構成員が事業所（宮城県内の本社（本店）又は営業所）に、1級若しくは2級舗装施工管理技術者又は直近10年間のうち5年以上の舗装工事（民間工事を除く。）の現場監督経験を有する者を配置していること。
② 別紙宮城県道路公社入札後審査郵送方式一般競争入札公告共通事項1に示すとおりとする。

### 3 担当課

区分	担当班	電話番号	住所
入札担当課	宮城県道路公社総務部 総務課	022-263-0566	〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目1番20号
工事担当課 (総合評価技術資料・工事費 内訳書等の問い合わせ)	宮城県道路公社 みやぎ県北高速幹線道 路工事事務所	0220-23-7066	〒987-0403 登米市南方町鴻ノ木160-1

※総合評価システムの操作方法についての問い合わせは、ヘルプデスク 022-299-2331 を利用のこと。

### 4 入札日程

手続等	期間・期日・期限	場所
設計図書等の閲覧	令和2年10月27日(火)から 令和2年11月10日(火)まで	宮城県道路公社ホームページ( <a href="https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/">https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/</a> )
質問の受付	令和2年10月27日(火)から 令和2年11月4日(水)まで (期限まで <b>到着</b> したもののみ有効。)	提出 電子メール又は郵送に限る。 問合せ先 3入札担当課(022-263-0566)
回答書の閲覧	令和2年11月6日(金)から 令和2年11月10日(火)まで	宮城県道路公社ホームページ( <a href="https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/">https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/</a> )
総合評価支援システム入札者 情報登録受付	令和2年10月27日(火)から 令和2年11月4日(水)まで	登録 宮城県道路公社ホームページ( <a href="https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/">https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/</a> )  提出 電子メール又は郵送に限る。 問合せ先 3入札担当課(022-263-0566)
総合評価技術資料提出受付	令和2年10月27日(火)から 令和2年11月10日(火)まで	総合評価支援システムへの入力による
入札書受付締切	令和2年11月11日(水) 午後5時まで (期限まで <b>到着</b> したもののみ有効。配達証明付郵便に限る。)	〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目1番20号 宮城県道路公社総務部総務課
開札	令和2年11月13日(金) 午前10時30分から	仙台市青葉区上杉一丁目1番20号 ふるさとビル4階 宮城県道路公社会議室
入札結果の公表	落札決定した日の翌営業日	宮城県道路公社ホームページ( <a href="https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/">https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/</a> )

(注1) 上記の期間は、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日を除く午前9時から午後5時まで(正午から午後1時までを除く。)とする。

(注2) 設計図書等とは、当該工事に係る仕様書、図面及び契約条項をいう。

### 5 低入札価格調査の特例

調査基準価格を下回った入札者において、数値的判断基準（失格判断基準額）により落札不適当とならなかった落札候補者は、特例として、誓約書の提出により、以後の低入札価格調査（履行能力確認調査）を原則として省略する。

### 6 配置技術者届出書の提出

(1) 入札書の提出に際し、当該工事を請け負う場合において現場に配置する技術者（配置技術者）に係る配置技術者届出書を書面で提出すること。なお、復旧・復興建設工事共同企業体で入札参加する場合においては、全ての構成員についての配置技術者届出書を提出すること。

(2) 総合評価落札方式の場合、入札時に提出した配置技術者（監理技術者又は主任技術者）の変更は原則として認めない。（追加専任も含む。）

また、復興JV、特定JVの場合にあっても、代表構成員又は構成員の別に関わらず、同じ取扱いとする。

(3) 配置技術者届出書様式については、宮城県道路公社のホームページ(アドレス<https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/>)からダウンロードできる。

### 7 工事費内訳書の提出

(1) 入札書に記載されている入札金額に対応した工事費内訳書の提出を求める。

(2) 工事費内訳書については、この入札公告が掲載された宮城県道路公社のホームページのこの工事の欄に添

付されている工事費内訳書様式をダウンロードし、工事費内訳書記入要領に基づいてファイルに必要な事項を入力し、コンパクトディスク等に保存して内容を示すラベルを貼付し、入札書を提出する中封筒に同封して提出すること。

(3) 工事費内訳書は、返戻しない。

## 8 資格審査時の提出書類

入札執行者から開札後に入札参加資格確認書類の提出を求められた場合は、次の書類を書面で提出すること。

- (1) 配置技術者の資格及び雇用関係を確認できる書類
- (2) 舗装関係職員等届出書 1部（復旧・復興建設工事共同企業体にあつては、全ての構成員分）
- (3) 舗装技術者実務経験調書 1部（復旧・復興建設工事共同企業体にあつては、全ての構成員分）
- (4) 機械調書 1部（復旧・復興建設工事共同企業体にあつては、全ての構成員分）
- (5) 宮城県建設工事入札参加登録通知書の写し 1部
- (6) 共同企業体の一員としてアスファルト合材工場を運営している場合は、そのことを証明する書類 1部
- (7) その他入札執行者が入札参加資格確認のために必要と認めた書類

## 9 総合評価項目及び落札者決定基準

総合評価落札方式における評価項目及び評価基準並びに落札者決定基準は、宮城県道路公社建設工事総合評価落札方式（簡易型・標準型）の手引き3-1に示すとおりとする。

また、総合評価に係る「地域性」の評価対象土木事務所は下記のとおりとする。

東部土木事務所登米地域事務所

## 10 総合評価に必要な提出書類

- (1) 総合評価落札方式における価格以外の評価に必要な書類（以下「総合評価技術資料」という。）の提出を求める。
- (2) 総合評価技術資料については、総合評価支援システムにより、宮城県道路公社建設工事総合評価落札方式（簡易型・標準型）の手引き（追補版を含む。）に基づいて必要事項を入力し、総合評価支援システムにより提出すること。  
また、上記提出後、総合評価支援システムにより出力される総合評価技術資料提出証明書を入札書を提出する中封筒に同封して提出すること。
- (3) 総合評価支援システム操作マニュアルは、宮城県道路公社のホームページ(アドレス<https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/>)からダウンロードできる。
- (4) 落札候補者が決定した段階で、落札候補者から総合評価技術資料に記載した内容についての確認資料の提出を求める。
- (5) 総合評価技術資料は、入札参加の審査・評価以外に使用しない（当該総合評価技術資料を提出した入札者の承認を得た場合を除く。）。
- (6) 総合評価技術資料は返却しない。
- (7) 総合評価技術資料は公表しない（落札者が提出した企業の社会的責任等（CSR）の実績説明書及び情報公開条例（平成11年宮城県条例第10号）に基づく、行政文書開示請求による開示を除く。）。
- (8) 総合評価技術資料は、差し替え、再提出を認めない。
- (9) 総合評価技術資料の提出がないもの及び同資料に記載がないものの入札は無効とする。
- (10) 総合評価技術資料の記載内容が不明若しくは確認の必要があると認められる場合には、配置予定の技術者に対してヒヤリングを実施することがある。
- (11) 提出を求める総合評価技術資料の作成に係る費用は、入札者の負担とする。
- (12) 宮城県道路公社建設工事総合評価落札方式（簡易型・標準型）の手引き（追補版を含む。）は、宮城県道路公社のホームページ(アドレス<https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/>)からダウンロードできる。

## 11 落札者の決定方法

- (1) 入札価格が、予定価格の範囲内の価格をもって申込みをしたもののうち、総合評価点の最も高いものを落札候補者とする。
- (2) 総合評価点の最も高いものが2人以上あるときは、入札価格が低いものを落札候補者とし、入札価格が同じ場合はくじ引きにより落札候補者を決定する。
- (3) 落札候補者が提出した総合評価技術資料の確認審査において無効と判断した場合は、落札者とししない。
- (4) 調査基準価格を下回る入札価格又は建設業法違反容疑等について公社の調査中である落札候補者にあつては、履行能力確認調査を行い不適格と判断した場合は、落札者とししない。
- (5) 総合評価結果は、宮城県道路公社が執行する入札結果の公表に係る要領（平成19年10月1日施行）に基づき公表する。

## 12 評価内容の履行の確保

- (1) 総合評価技術資料で提出された内容は、その履行が確保できなかった場合、宮城県工事成績調書作成要領（平成15年7月14日施行）の規定を準用し、工事成績評定において減点する場合もある。
- (2) 総合評価技術資料の施工計画等によることが困難で工事費用が増加する場合にあっては、自然災害等の不可抗力による場合を除き設計変更等は行わない。

## 13 その他

- (1) 別紙宮城県道路公社入札後審査郵送方式一般競争入札公告共通事項に示すとおりとする。
- (2) 入札公告の開始日から質問書に対する回答閲覧開始日までの期間内に、設計図書等の訂正及び追加を行う場合がある。入札参加者は公社のホームページ（アドレス<https://www.miyagi-dourokousha.or.jp/>）及び閲覧図書等で設計図書等の訂正及び追加内容を確認するとともに、質問への回答を確認のうえ、入札書を提出しなければならない。
- (3) 落札者が復旧・復興建設工事共同企業体の場合は、請負契約締結時に共同企業体編成表及び出資の割合に関する協定書（宮城県における復旧・復興のための共同企業体（復旧・復興建設工事共同企業体）を活用するための当面の運用について様式第3号及び第4号）を工事執行者に提出しなければならない。
- (4) 宮城県出納局契約課ホームページアドレスは次のとおりである。  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/>
- (5) 宮城県入札情報サービスシステムアドレスは次のとおりである。  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/keiyaku/ksn.html>
- (6) 宮城県道路公社が発注する工事は、建設業法施行令（昭和31年8月29日政令第273号）第27条の13に規定する「公共性のある施設又は工作物に関する建設工事」である。しかし、当公社は、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（平成12年11月27日法律第127号）第2条第1項における「特殊法人等」には該当しないため、当公社発注工事は、同法同条第2項で規定する「公共工事」ではない。そのため、国、特殊法人等又は地方公共団体が発注する建設工事の入札において、「公共工事の施工実績」として、当該工事の施工実績を使用する場合は、事前に発注者に確認をとるなどの注意が必要である。

# 宮城県道路公社 建設工事総合評価支援システム入札者情報登録について



宮城県道路公社ホームページから、  
総合評価支援システムをクリックし、  
入札者ログイン画面を表示させます



宮城県道路公社建設工事総合評価支援システム  
Miyagi Prefecture Road Government Corporation Comprehensive Assessment Support System

ヘルプ | 印刷

## 入札者ログイン

システムへログインします。

ユーザID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

※入札に参加する前に必ず、入札参加者情報の登録を行って下さい。  
入札参加者登録を行うには、【入札参加者情報登録はこちら】のリンクから進んでください。

■ログイン時の注意事項

- ・同じ端末で二重ログインを行うと誤動作の原因となりますので絶対行わないで下さい。
- ・ログインに三回連続で失敗するとロックされ、ログイン不可となります。
- ・ロックされた場合、宮城県道路公社にて解除申請を行うか、郵送での対応となります。
- ・ロックの解除には時間がかかる為、ご注意ください。
- ・ロックを解除する場合、宮城県道路公社に連絡してください。(TEL : 022 (263) 0566)



**【入札参加者情報登録】はこちら**  
をクリックして、情報登録を行います  
操作方法は、マニュアルを参照



帳票出力を行い、4の表に定める  
総合評価システム入札者情報登  
録受付期間内に宮城県道路公  
社総務部総務課に提出

※入札参加者情報登録は年度毎に更新手続きが必要となります。

新年度において入札参加を希望される場合は、再登録を行ってください。

※復旧・復興建設工事共同企業体として、入札に参加する場合は、当該共同企業体の代表者が取得した単体企業のIDとは別のIDが必要となりますので、別途入札参加者情報登録の手続きが必要となります。

# 宮城県道路公社 総合評価落札方式落札の入札書提出について



宮城県道路公社ホームページから、  
 ○入札書様式  
 ○工事費内訳書ファイル  
 をダウンロードする。  
 ○総合評価支援システム

○入札書  
 ○工事費内訳書  
 ○総合評価支援システム  
 の作成、入力

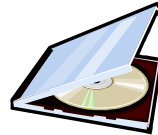
作成日又は投函日  
を記入して下さい

**入札書**  
 ○年○月○日

入札保証金の記載については、  
 入札公告で示されたとおりに、  
 記入して下さい。  
 (参考)  
 付割合は下記のとおり。  
 ○入札保証金(現金)納付、金融  
 機関の入札保証及び保険会社  
 の入札保証保険契約の場合は、  
 入札金額(税込み)の100分の5  
 以上の金額を記入して下さい。  
 ○金融機関又は保証事業会社  
 による契約保証の予約の場合  
 は、入札金額(税込み)の100分  
 の10以上の金額を記入して下  
 さい。

入札保証金

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○



工事費内訳書  
 ファイル  
 ○○建設(株)



総合評価技術資料  
 提出証明書

入札書

開札日 ○○年 ○月 ○日  
 工事番号 ○○年度 仙口○第○○号  
 工事名 仙台△△道路 ×××××工事  
 宮城県登録承認番号 ○○○○号  
 会社名 ○○建設株式会社

○入札書・工事費内訳書ファイル・総合評価技術資料提出証明書の **3点全て** を入札書の封筒に入れ、のり付けし、封じ目に押印をお願いします。

作成日又は投函日  
を記入して下さい

**配置技術者  
 届出書**

ご担当者様のお名刺

980-0011  
 仙台市青葉区上杉1丁目1-20

宮城県道路公社 総務部 総務課 あて

**入札書在中(開札日 ○○年 ○月 ○日)**

**配達証明**

- 入札書封筒・配置技術者届出書・お名刺の3点をさらに別の封筒に入れて下さい。
  - 上図のように朱書きし、配達証明付郵便で郵送して下さい。
  - 入札書封筒よりも大きな封筒でお送り頂きますよう、御協力をお願いします。
- 例：入札書封筒 角形6号(162mm×229mm)  
 郵送用封筒 角形2号(240mm×332mm)